

# レベルⅠ研修10月(R7)

## 安全な看護の提供と優先順位

安心  
安全

### 研修目的:

複数の患者に対して安全な看護を提供するため必要な能力を養う

### 研修目標:

1. 必要に応じた報告・連絡・相談が分かる
2. 安全に配慮した優先順位の判断について理解する

実践現場で「どうしよう・・・」と思うことがある。そんなときはどうしたらいいの？



どんな時に「困った」のか、そのときの予定表はどうなっていたかを話し合い、改善策を出し合いました。

多重課題には「予期できること」と「予期できないこと」があり、行動計画をたて、メンバーと共有することを学びました。

困りごとが発生した時点で、先輩看護師に相談することや、その時にはSBARを意識した報告を行うことも学び、SBARでの報告の演習を行いました。すぐにはできないので、OJTで身に着けてもらいます。

看護師の困りごとは患者さんに影響することを理解し、報連相の重要性を再認識出来ました。

### 今日の研修の流れ

- ①多重課題になってこまつた経験を振り返る
- ②多重課題とは何か(講義)
- ③多重課題を回避するための準備(講義)  
1日の行動計画をたてる  
必要なケアの予測を立てる  
必要なことを報告(連絡・相談)する
- ④多重課題経験を振りかえり今後のアクションプランがわかる



先輩看護師は  
・話しかけやすい雰囲気  
・話を最後まで聞き、答えを与える  
の2点に気を付けながら、新人看護師と関わるようにしています。